

第 46 回 メンタルケア心理士®認定試験 学科模範解答

問1	問2	問3	問4	問5
4	2	2	4	1
問6	問7	問8	問9	問10
2	5	2	1	2
問11	問12	問13	問14	問15
1	3	4	2	1
問16	問17	問18	問19	問20
4	3	2	3	2

※試験問題の内容及び採点内容、採点基準・方法についてのご質問にはお答えいたしかねます。  
 ※提出された解答用紙等の内容については、公開しておりません。解答内容の確認および返却等の要望についてもお答えいたしかねます。  
 ※本書の複製、改変、編集、頒布、データ化等及び受験規約に基づく当学会の権利を侵害する行為のすべてを禁止いたします。

## 第46回メンタルケア心理士®認定試験 文章作成問題解答ポイント

I. 抗うつ薬には第1群、第2群、第3群という3つの分類があるが、各群の薬剤名をいくつか挙げた上で、各群の特徴について、400字以内で簡潔に述べよ。

- ① 三環系抗うつ薬
- ② 四環系抗うつ薬
- ③ SSRI・SNRI
- ④ アミトリプチリンやイミプラミン（テキストに記載のある三環系抗うつ薬8つのうち、いずれか1つ以上）
- ⑤ 抗コリン作用（抗コリン作用の具体的な症状の説明はなくても可）
- ⑥ ミアンセリンやマプロチリン（テキストに記載のある四環系抗うつ薬3つのうち、いずれか1つ以上）
- ⑦ セロトニン
- ⑧ ノルアドレナリン
- ⑨ パロキセチンやフルボキサミン、ミルナシプラン（第3群に該当する3つの薬剤のうち、いずれか1つ以上）
- ⑩ パニック障害（パニック症）や強迫神経症（強迫症）などの他の精神障害の治療にも用いられる場合がある（うつ病以外の精神障害にも効果があるという第1群・第2群にない特徴について何らかの記述があれば可）

II. 次の語句を用いて、錯覚と錯視について400字以内で述べよ。

【既視体験 未視体験 カプグラ症候群 フレゴリの錯覚】

- ①全ての感覚における自己認識の誤り
- ②錯覚の中に含まれる視覚的な部分
- ③※色もしくは月に関する記述
- ④初めての印象や見るものを以前にも体験したことがあるように感じる
- ⑤日常的に経験していることを、それを始めて体験するのように感じる
- ⑥てんかんや中毒
- ⑦健常者
- ⑧よく知っている人を未知の人と思ったり、既知の人物とすりふたつであると思うこと
- ⑨いろいろなものに対して、同一人物が変装していると思うこと
- ⑩統合失調症

※試験問題の内容及び採点内容、採点基準・方法についてのご質問にはお答えいたしかねます。

※提出された解答用紙等の内容については、公開しておりません。解答内容の確認および返却等の要望についてもお答えいたしかねます。

※本書の複製、改変、編集、領布、データ化及び受験規約に基づく当学会の権利を侵害する行為のすべてを禁止いたします。